



DX人材の転職理由、第1位は「事業内容への興味」

レバテック、ユーザー企業で働くDX担当人材の転職理由やエンゲージメントを調査



レバテック株式会社はユーザー企業で働くDXを担当している人材(以下、DX人材という)を対象に、転職理由と社員エンゲージメントに関する調査を実施しました※1。

本リリースでは一部を抜粋しております。全文は下記リンクよりご覧いただけます。

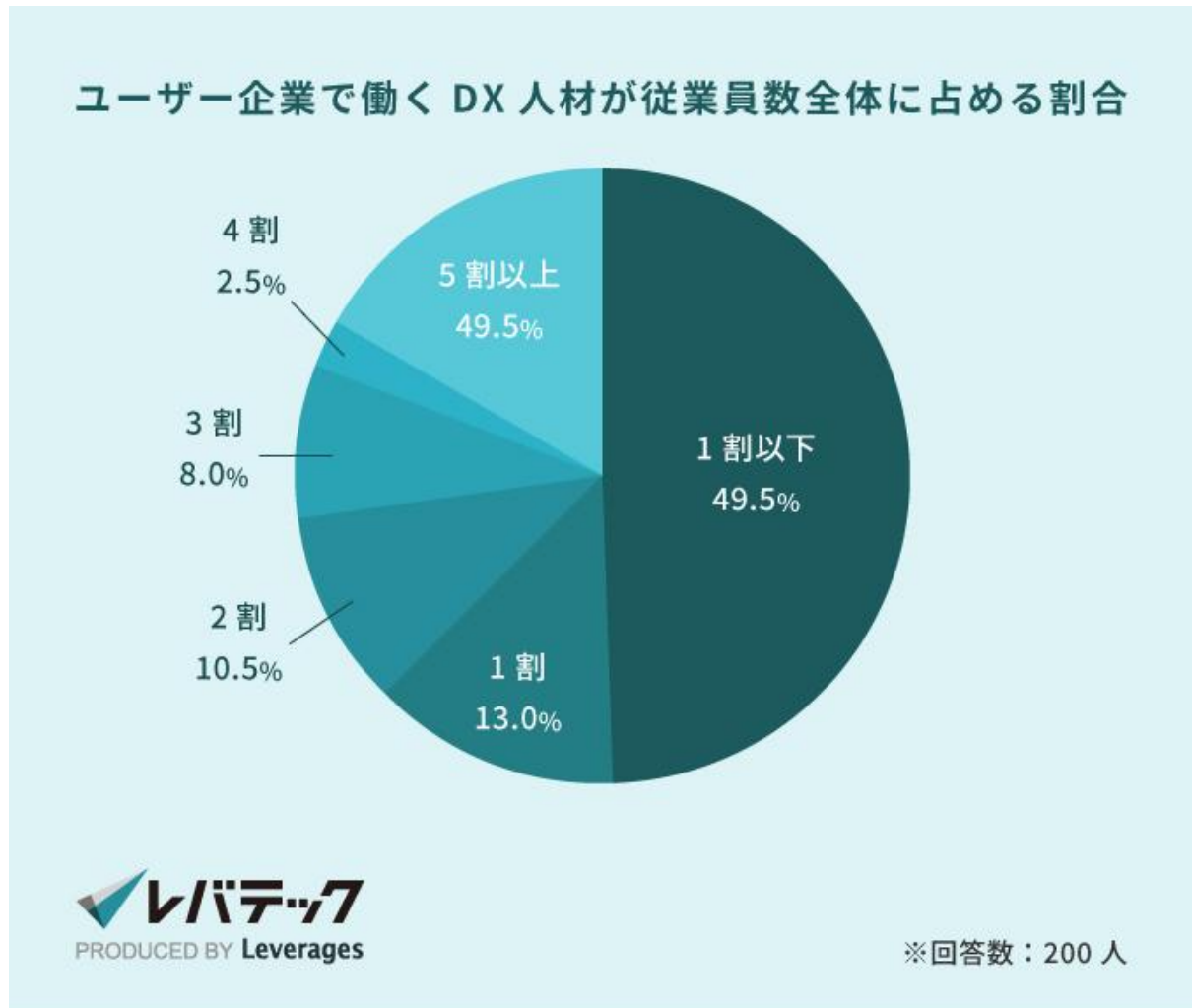
<https://levtech.jp/contact/guide/research/detail/3/>

■サマリー

1. ユーザー企業におけるDX人材比率は1割以下
2. DX人材がユーザー企業に転職する理由で最も多いものは「事業内容への興味」
3. DX人材のエンゲージメント低下リスクは、待遇と社内の風通しにあり

1.ユーザー企業におけるDX人材比率は1割以下

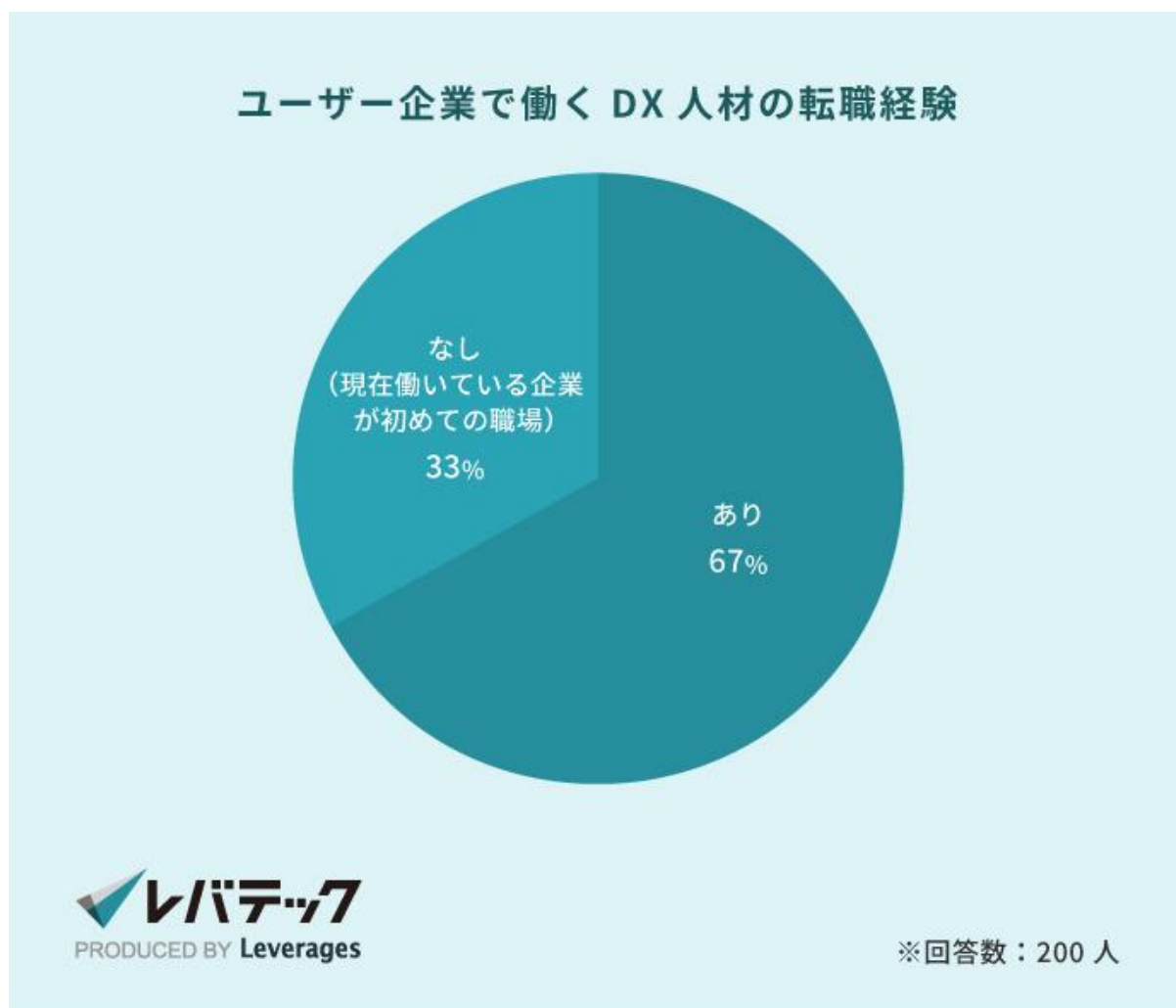
ITエンジニア、データサイエンティスト、Webデザイナー、UI・UXデザイナー、プロダクトマネージャーなど、DX人材がユーザー企業の従業員数全体に占める割合をみると、「1割以下」と回答した企業が約半数となりました。日本ではベンダー企業と比較してユーザー企業でDX人材を確保できていない問題が大きく※2、DX人材を確保するため中途・新卒採用や社内人材の育成・異動が対策として実施されています。



2.DX人材がユーザー企業に転職する理由で最も多いものは「事業内容への興味」

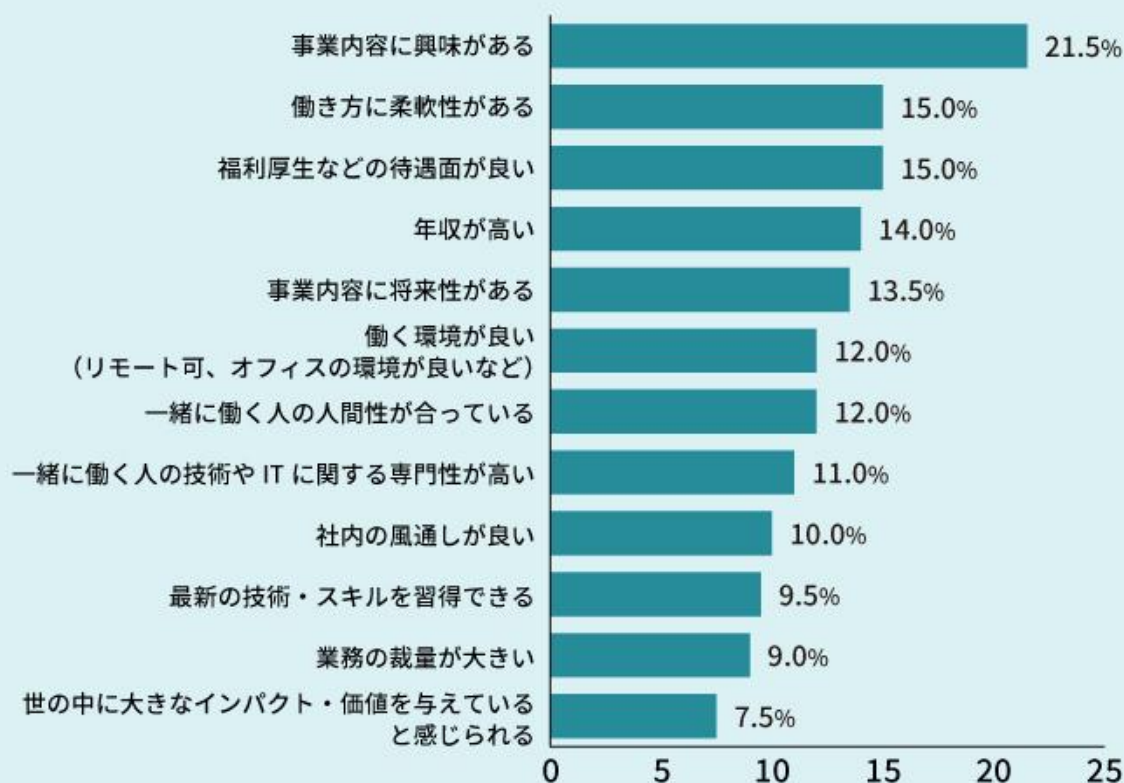
ユーザー企業で働くDX人材のうち、転職経験があるのは67%、転職経験がなく現在働いている企業が初めての職場である人は33%となりました。ユーザー企業はDX人材の不足を補うべく、積極的に中途採用を行って

ることがわかります。



DX人材がユーザー企業に転職した理由で最も多いのは「事業内容への興味(21.5%)」となりました。Webサービス企業で働くようなIT人材が重視する、「最新の技術・スキルを習得できる」や「業務の裁量が大きい」を理由に転職した人は比較的少なく、1割以下となりました。

現在働いているユーザー企業に転職したときの理由

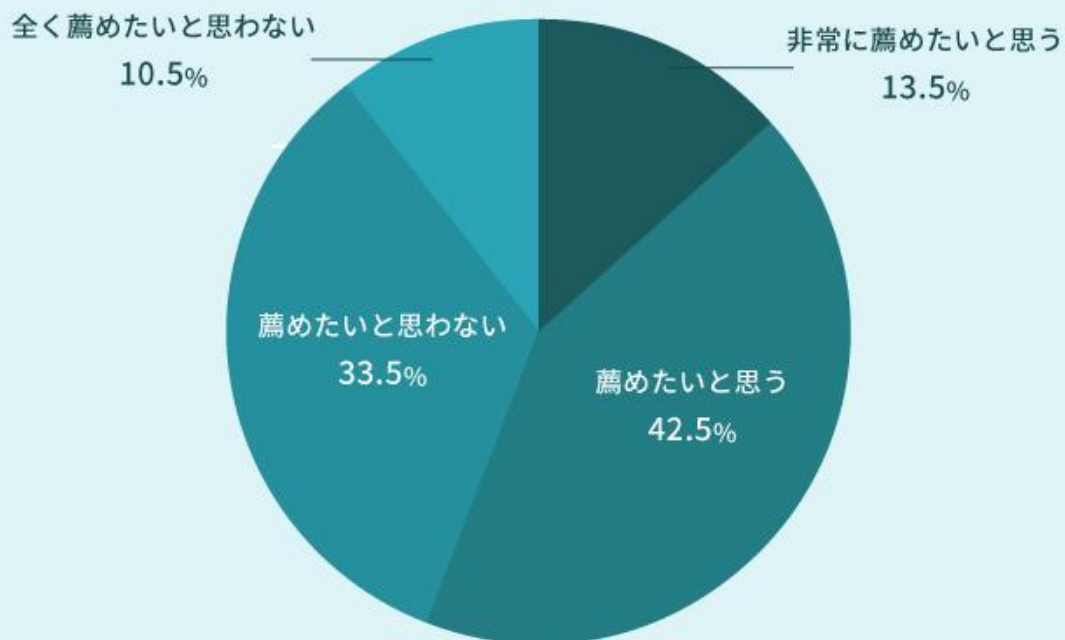


※回答者は、ユーザー企業に転職した DX 人材 134 人

3. DX人材のエンゲージメント低下リスクは、待遇と社内の風通しにあり

自身が現在働いているユーザー企業で働くことを、友人や知人に薦めたいかについて、「非常に薦めたいと思う」、「薦めたいと思う」と回答した人は56%、「薦めたいと思わない」、「全く薦めたいと思わない」と回答した人は44%となりました。

現在働いているユーザー企業で働くことを、 友人や知人に薦めたいか

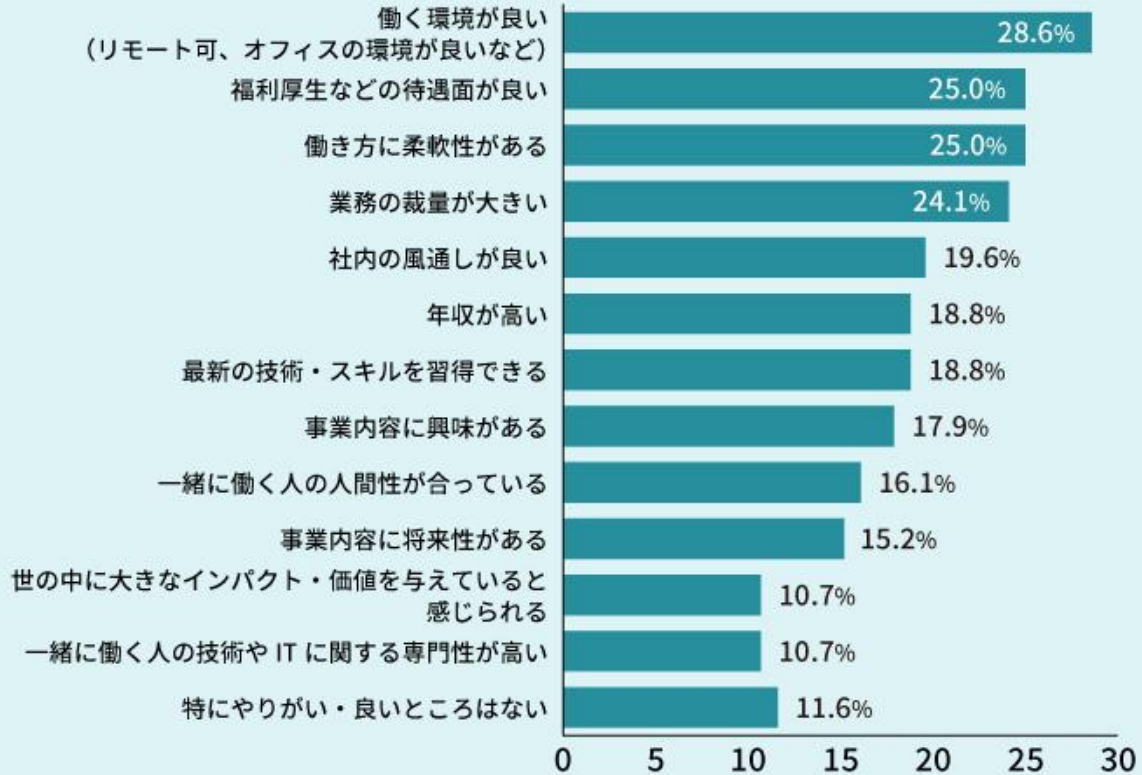



PRODUCED BY Leverages

※回答数：200人

現在の職場を薦めたいDX人材が感じるやりがいTOP3は、「働く環境が良い(リモート可、オフィスの環境が良いなど)」、「福利厚生などの待遇面が良い」、「働き方に柔軟性がある」、「業務の裁量が大きい」という結果になりました。ユーザー企業への転職理由として1位だった「事業内容への興味」は、やりがいとしては中位に位置しTOP3からは外れています。新型コロナウイルスの感染状況がいつ落ち着くか、見通しが立たないいま、ユーザー企業で働くDX人材のエンゲージメントにリモート可の条件は良い影響を与えられそうです。

現在働いているユーザー企業の 良いところ・働いていて感じるやりがい




PRODUCED BY Leverages

※回答者は、現在勤めるユーザー企業で働くことを友人や知人に薦めたいDX人材112人

現在の職場を薦めないDX人材が不満に感じる点TOP3は、「年収が低い」、「社内の風通しが悪い」、「福利厚生などの待遇面が悪い」となりました。職場へのエンゲージメントが低下する要素のひとつとして、年収や福利厚生などの待遇があることがわかります。ユーザー企業への転職理由で1位だった「事業内容への興味」は、転職する前から感じ取れるものであるのに対し、転職時に実態が分かりづらい「社内の風通し」の悪さはエンゲージメント低下の一因になりうるといえます。

現在働いているユーザー企業で不満をもっているところ



※回答者は、現在働いているユーザー企業で働くことを友人や知人に薦めない DX 人材 88 人

※1<調査概要>

調査対象: ユーザー企業(設立年数が1990年以前、かつ業種が情報通信業以外)で働いているDX人材(ITエンジニア、データサイエンティスト、Webデザイナー、UI・UXデザイナー、プロダクトマネージャー)

調査会社: 楽天インサイト株式会社

集計期間: 2022年1月

調査方法: Webアンケート調査

有効回答数: 200名

※2 IPA「IT人材白書2017」(<https://www.ipa.go.jp/files/000059086.pdf>)

レバテック株式会社では、「IT業界のエンジニア・クリエイターの人生に寄り添う」をミッションに掲げ、Web・IT業界のエンジニアと企業を繋ぐSES(システム・エンジニアリング・サービス)事業を展開しています。現在は業界最大手のフリーランスエンジニア専門エージェント「レバテックフリーランス」ほか、転職エージェント「レバテックキャリア」など、エンジニア・クリエイターのキャリアアップのための様々なサービスを提供。累計登録者は20万人を超えます。



▽「レバテックフリーランス」フリーランスエンジニア専門エージェント

<https://freelance.levtech.jp/>

▽「レバテッククリエイター」フリーランスクリエイター専門エージェント

<https://creator.levtech.jp/>

▽「レバテックダイレクト」ITエンジニア・クリエイター専門求人サイト

<https://levtech-direct.jp/>

▽「レバテックキャリア」エンジニア/クリエイター専門の転職支援

<https://career.levtech.jp/>

▽「レバテックエキスパート」年収800万円以上のハイクラスエンジニアの転職支援

<https://career.levtech.jp/expert/>

▽「レバテックルーキー」エンジニアに特化した新卒向け就職支援エージェント

<https://rookie.levtech.jp/>

▽「レバテックカレッジ」大学生・大学院生対象エンジニア就活特化のプログラミングスクール

<https://rookie.levtech.jp/college/>

■Leverages Group

社会の課題を解決し関係者全員の幸福を追求し続けることをミッションに、インターネットメディア・人材・システムエンジニアリング・M&A・不動産の領域で国や業界をまたいだ問題解決を行なっています。2005年に創業以来、黒字経営を継続し2020年度は年商507億を突破しました。各分野のスペシャリストが集うオールインハウスの組織構成と、業界を絞らないポートフォリオ経営で、時代を代表するグローバル企業を目指します。

本社所在地：〒150-6190 東京都渋谷区渋谷2-24-12 渋谷スクランブルスクエア24階 25階

代表取締役：岩槻知秀

資本金：5,000万円

設立：2005年4月

事業内容：自社メディア事業、人材関連事業、システムエンジニアリング事業

M&Aコンサルティング事業/ ASP/SaaS/クラウド関連事業

URL : <http://leverages.jp/>

本リリースに関する報道関係のお問い合わせ

レバレッジズ株式会社 広報部

TEL: 03-5774-2900 MAIL: pr@leverages.jp